

## 平成30年度の事業に対する評価

### (1)分野別目標1 いつでも、どこでも、だれでも学習や活動ができる機会の提供・充実

#### 【取組状況の評価】

#### 平成29年度の事業の課題と今後の対応・方向

- ①多様な年齢層・対象に周知するための広報の工夫
- ②障害者や外国人等、学びにハンディのある人への支援
- ③施設予約におけるデジタルデバイドの解消・配慮
- ④効果的な相談の実施と参加促進
- ⑤行政以外の団体が主催する事業の集約・発信

#### 【課題と今後の対応・方向】

**(2)分野別目標2 一人ひとりの学びの成果を活かす機会の提供・充実**

**【取組状況の評価】**

**平成29年度の事業の課題と今後の対応・方向**

- ①文京バックアップパスの活用
- ②ミドル・シニアや若年層等、多様な区民の力を活かすための支援
- ③社会教育関係団体の活動を効果的に機能させる仕組みづくり

**【課題と今後の対応・方向】**

### (3)分野別目標3 学びの継続を通じたまちづくり

#### 【取組状況の評価】

平成29年度の事業の課題と今後の対応・方向

- ①地域アカデミーを活用した循環的に発展するための仕組みづくり

#### 【課題と今後の対応・方向】